

ブロモメチルアクリレート誘導体のご紹介

1,6-hexylene bis[2-(bromomethyl)acrylate] (HDBMA)

特徴-1

室温,大気雰囲気で様々なモノマーと反応し, 高重合度の不飽和ポリエステルを与えます[1].

$$\mathsf{Br} \overset{\mathsf{O}}{\longleftarrow} \mathsf{O} \overset{\mathsf{CH}_2}{\longleftarrow} \mathsf{Br} \quad \mathsf{+} \quad \overset{\mathsf{HO}}{\longrightarrow} \overset{\mathsf{O}}{\longrightarrow} \mathsf{O} \mathsf{H}$$

HDBMA

$$\begin{array}{c}
Et_{3}N \\
DMF \\
25 ^{\circ}C \\
3 \text{ h}
\end{array}$$

$$M_{n} = 24,000, M_{w}/M_{n} = 2.04$$

ジカルボン酸のほか, ビスフェノール, ジチオール, 2級ジアミンと重縮合可能です.

特徴-2

ポリアクリル酸など,カルボキシ基をもつ 高分子と架橋構造を形成します^[2]. 架橋ポリマーはアルコールで脱架橋します.

参考文献: [1] 高坂泰弘, ネットワークポリマー論文集, 42巻2月号, p. 68-74 (2021)

[2] 大矢高史, 西家菜摘, 高坂泰弘, 第71回高分子討論会予稿集, 2R15 (2022)

※[1][2]の重合法やポリマーは,信州大学が保有する特許権及び特許出願に基づいています。 詳しくは,信州大学繊維学部・高坂泰弘准教授(kohsaka@shinshu-u.ac.jp)にお問合せ下さい。

関連製品



HDBMA は,信州大学・高坂准教授との共同開発品です.

本製品に関するお問合せは、株式会社ケミクレアHP お問合せフォームから。もしくは開発部まで。 <u>電話 03-6810-9144</u>

e-mail: kuniis@chemicrea.co.jp